

2026 年 3 月 26 日

報道関係者各位

株式会社ベル建築研究所

株式会社フュディアルクリエーションへのグループ参画（子会社化）に関するお知らせ

株式会社ベル建築研究所（本社：東京都杉並区、代表取締役：坂野 茂、以下「ベル建築研究所」）は、2026 年 3 月 26 日、東京 23 区・横浜・川崎エリアを中心に、不動産投資マンションを提供する株式会社フュディアルクリエーション（本社：東京都港区、代表取締役：古川 伸樹、以下「フュディアルクリエーション」）との間で株式譲渡契約を締結し、同社の完全子会社としてフュディアルグループに参画いたしましたことをお知らせいたします。



BELL ARCHITECT & ASSOCIATES INC.
株式会社 ベル建築研究所

当社は、これまで 30 年以上の歴史を持つ一級建築士事務所として、一戸建てからマンション、公共施設まで幅広い建築物の企画・設計において、確かな技術力と実績を積み重ねてまいりました。このたび、投資用マンション開発の企画・販売において強固な事業基盤を持つフュディアルクリエーションのグループに加わることで、両社が持つノウハウや経営資源を融合し、さらなる事業価値の向上を目指してまいります。

■ グループ参画の背景と目的

近年、建築・不動産業界においては、多様化するライフスタイルへの対応や、DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した生産性の向上が求められています。

当社が培ってきた高い建築設計・監理能力と、フュディアルグループの持つ強力な不動産開発・マーケティング力、および先進的な IT 技術を掛け合わせることで、より資産価値の高い良質な住環境の提供を加速させてまいります。具体的には、以下のシナジー創出に取り組んでまいります。

■ 想定されるシナジー

1. 建築部門の強化

当社が持つ独創的な設計デザイン・企画力と、フュディアルクリエーションの強みである開発知見を融合させることで、より高付加価値な建築物の提供を実現します。また、両社の品質管理基準を高度に統一し、これまで以上に安心・安全で高品質な施工管理体制を構築することで、顧客

満足度の最大化に努めます。

2. グループ連携による工程の内製化と事業効率の向上

これまで外部の協力会社に依頼していた設計や監理などの工程を、グループ内で補完し合える体制を構築します。

当社がフューディアルグループに加わることで、従来外部委託されていた設計業務や施工監理等の内製化を推進します。これにより、中間コストの削減だけでなく、工期短縮や急な仕様変更への柔軟な対応、持ち込まれた土地情報に対し、即ボリュームチェックをできる仕組みを作ることにより、グループ内でスピーディーに意思決定を行うことで、市場ニーズに即応した事業展開を実現し、グループ全体の競争優位性を確立いたします。

3. 人的資源の交流による「組織基盤」の強化と持続的成長

人材交流と管理部門の統合により、次世代を見据えた強固な組織基盤を構築します。

両社の多種多様なバックグラウンドを持つ人材が交わることで、組織の活性化と技術承継を加速させます。また、バックオフィス業務の集約による経営効率化を図るとともに、採用活動や教育研修を共同実施することで、優秀な人材の確保と育成を強化し、持続的な成長を支える経営体制を確立してまいります。

■ 今後の体制について

グループ参画後も、当社の社名、代表取締役および現在の運営体制に変更はございません。これまでお取引をいただいておりますお客様、パートナー企業の皆様におかれましては、従来通り変わらぬサービスを提供するとともに、グループの総合力を活かした一歩進んだご提案が可能となります。

ベル建築研究所は、新たな一歩を踏み出すとともに、今後も「豊かな住社会の実現」に貢献できるよう、全社一丸となって邁進してまいります。変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上